

年金積立金管理運用独立行政法人の運用状況(平成23年度第3四半期)

○ 運用状況(前期末からの収益)

第1四半期 (4~6月)	+0.2%	(約+0.2兆円)
第2四半期 (7~9月)	-3.3%	(約-3.7兆円)
第3四半期 (10~12月)	+0.6%	(約+0.6兆円)
年度通期 (4~12月)	-2.5%	(約-2.9兆円)

※ 年金積立金の自主運用を開始した平成13年度からの累積収益額は、年金積立金全体で、約20兆円のプラス。

※ 収益は、各期末時点での時価に基づく評価であり、市場の動向によって変動するものです。

【収益額及び収益率、運用資産額(平成23年12月末)】

	収益額及び収益率				運用資産額	
	第3四半期(10月-12月)		平成23年度通期(4月-12月)		平成23年12月末	
	収益額	収益率	収益額	収益率	運用資産額	構成割合
国内債券	2,782	-	16,702	-	728,464	67.37%
市場運用分	2,229	0.38%	14,925	2.58%	584,650	54.07%
財投債	552	0.36%	1,776	1.06%	143,815	13.30%
国内株式	-4,938	-3.97%	-20,400	-15.12%	119,839	11.08%
外国債券	-482	-0.53%	-4,166	-4.39%	90,620	8.38%
外国株式	8,819	8.76%	-20,894	-16.01%	109,497	10.13%
短期資産	6	-	18	-	32,877	3.04%
運用資産全体	6,187	0.58%	-28,739	-2.54%	1,081,297	100.00%

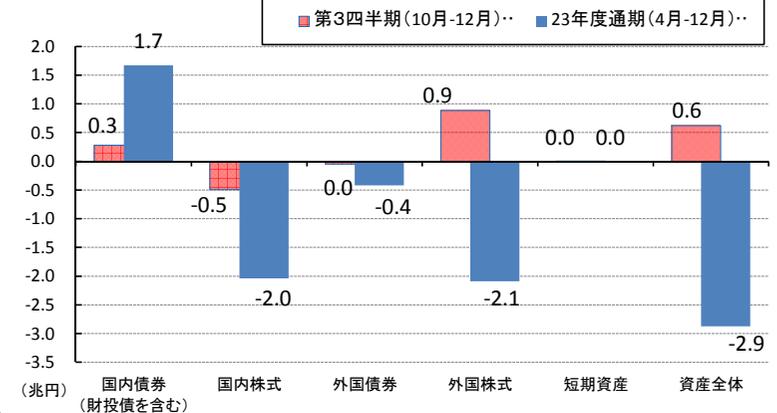
※ 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。
 ※ 収益額及び収益率は、運用手数料等控除前のものです。

年金積立金の管理・運用の基本的な考え方

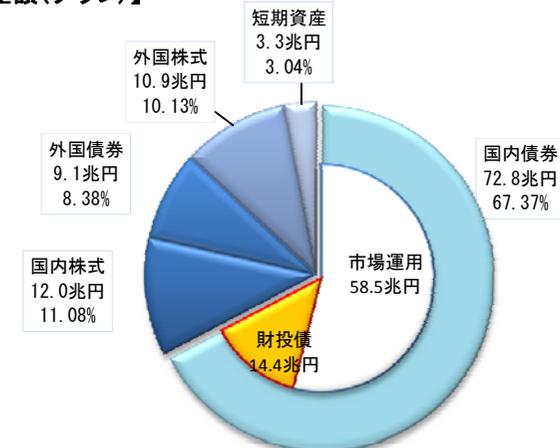
年金積立金は、国民の老後の年金給付に充てるためのものであることから、その運用は、安全を第一に、比較的安全な資産とされる国内債券を中心として、株式等に分散投資を行っています。

しかしながら、市場で運用する限りは、一時的に損失が出ることもありますが、損失が出たからと慌てたり、収益が出たからと楽観視するのではなく、長期的な観点に立って運用を行うことが重要です。

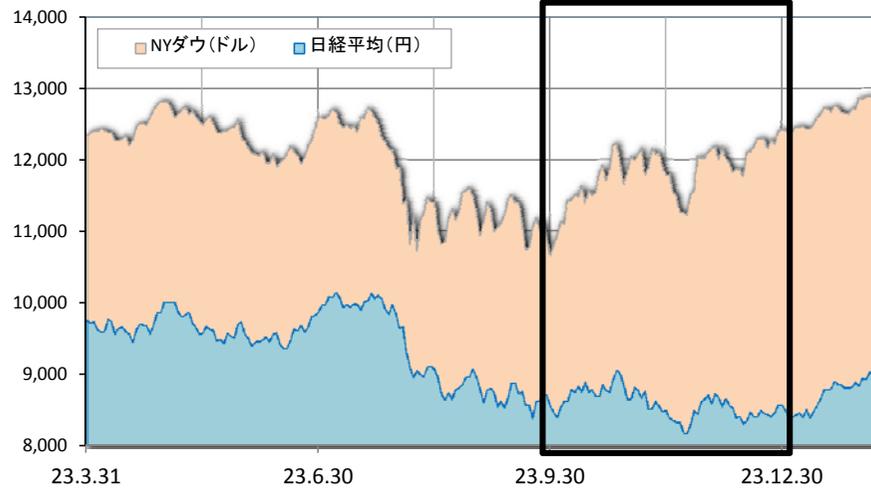
【資産別収益額(グラフ)】



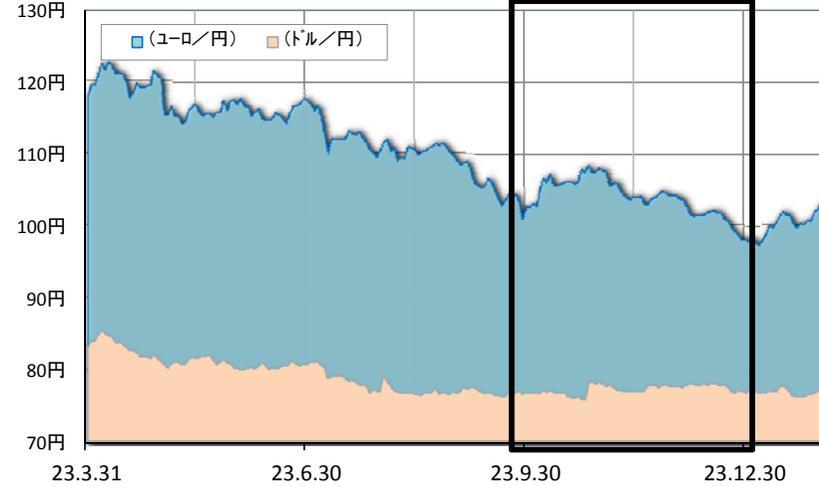
【運用資産額(グラフ)】



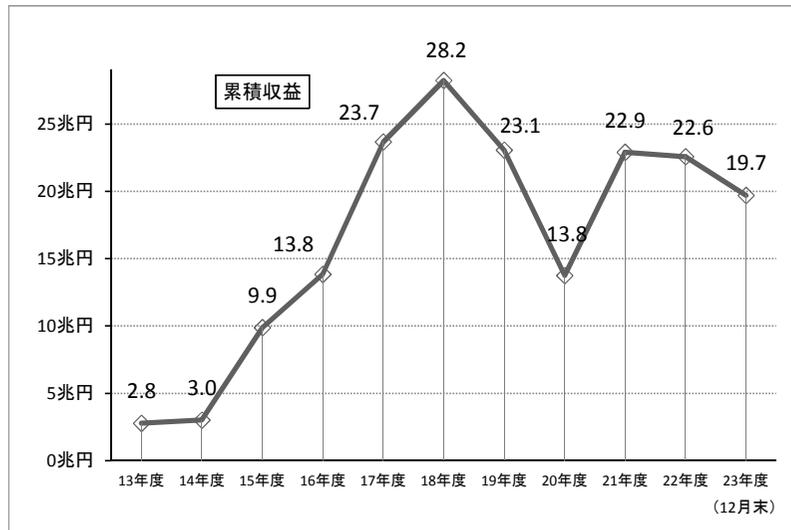
○ 市況動向(日経平均とNYダウ)



○ 為替動向(円/ドルと円/ユーロ)



(参考) 積立金全体の運用状況(自主運用開始時からの収益)



年度	管理運用法人		特別会計が保有する積立金の収益額(兆円)	積立金全体の収益額(兆円)	
	収益額(兆円)	収益率		収益額	収益率
13年度	-1.3	-1.8%	4.1	2.8	1.9%
14年度	-3.1	-5.4%	3.3	0.2	0.2%
15年度	4.4	8.4%	2.4	6.9	4.9%
16年度	2.2	3.4%	1.7	4.0	2.7%
17年度	8.7	9.9%	1.2	9.8	6.8%
18年度	3.8	3.7%	0.8	4.6	3.1%
19年度	-5.6	-4.6%	0.5	-5.2	-3.5%
20年度	-9.4	-7.6%	0.1	-9.3	-6.9%
21年度	9.1	7.9%	0.0	9.2	7.5%
22年度	-0.3	-0.3%	0.0	-0.3	-0.3%
23年度	-2.9	-2.5%	-	-2.9	-
合計	(5.6)	-	(14.1)	(19.7)	-
	【 4.0】				

※1. 管理運用法人の23年度の「収益額」及び「収益率」の数値は、管理運用法人の23年度通期(4-12月)における運用手数料等控除前の数値である。

※2. 積立金全体の収益額の「合計」の数値は、13年度から22年度までの積立金全体の収益額に管理運用法人の23年度通期(4-12月)における運用手数料等控除前の収益額を加えたものである。

※3. 【 】内は、平成12年度以前の旧年金福祉事業団の損益等を含めた累積損益である。

市場の動向(平成23年度第3四半期)

《運用資産全体(市場運用分+財投債)》

	平成22年度	平成23年度				通期
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
収益率(%)	-0.25	0.21	-3.32	0.58	-2.54	
収益額(億円)	-2,999	2,400	-37,326	6,187	-28,739	
運用資産額(億円)	1,163,170	1,137,469	1,088,537	1,081,297	1,081,297	

※ 収益率及び収益額は、運用手数料等控除前のもの。

○ 参考指標 (()内は、23年3月末からの騰落率。)

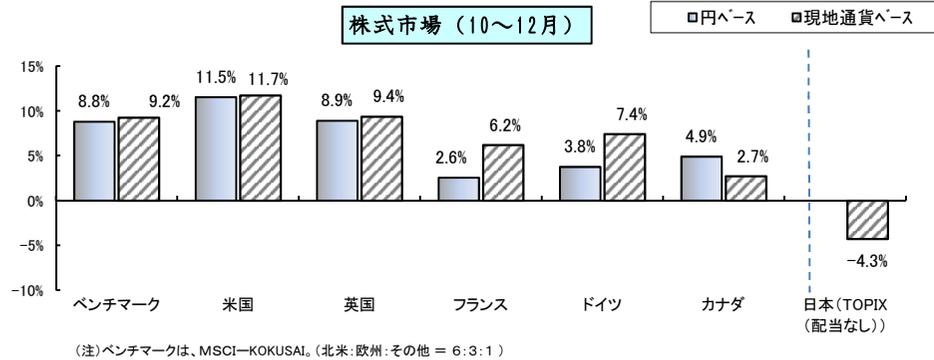
	平成23年3月末	平成23年6月末	平成23年9月末	平成23年12月末
日経平均 (円)	9,755.10	9,816.09 (0.6%)	8,700.29 (-10.8%)	8,455.35 (-13.3%)
TOPIX(配当なし)(ポイント)	869.38	849.22 (-2.3%)	761.17 (-12.4%)	728.61 (-16.2%)
NYダウ (ドル)	12,319.73	12,414.34 (0.8%)	10,913.38 (-11.4%)	12,217.56 (-0.8%)
DAX(ドイツ)(ポイント)	7,041.31	7,376.24 (4.8%)	5,502.02 (-21.9%)	5,898.35 (-16.2%)
為替(ドル/円)(円)	82.88	80.76 (-2.6%)	77.08 (-7.0%)	76.94 (-7.2%)
為替(ユーロ/円)(円)	117.62	117.09 (-0.5%)	103.42 (-12.1%)	99.88 (-15.1%)

【参考】海外の年金基金の運用状況

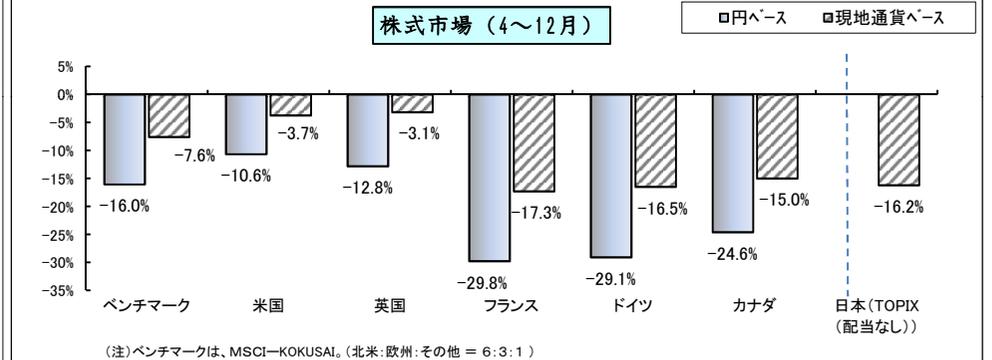
		23年度(4-12月)	22年度	21年度	20年度
・ CalPERS (米)カリフォルニア州職員退職年金基金)	株式約5割	-2.7%	13.1%	25.2%	-29.1%
・ CPPIB(カナダ)	株式約6割	2.2%	11.9%	14.9%	-18.6%
・ GPF-G(ノルウェー)	株式約6割 (全て海外資産)	(4月-9月) -8.5%	4.9%	25.5%	-9.5%
・ AP1~4(スウェーデン) ※ 各基金の資産残高で加重平均	株式約6割	(1月-6月) 1.8%	(1月-12月) 10.4%	(1月-12月) 19.7%	-21.6%
・ 管理運用法人	株式約2割	-2.5%	-0.3%	7.9%	-7.6%

(注) CalPERSの23年度(4-12月)については、報酬控除後の数値である。

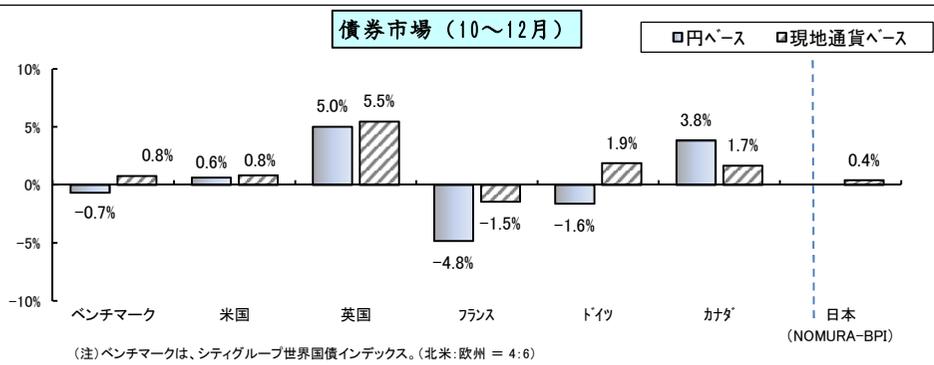
株式市場(10~12月)



株式市場(4~12月)



債券市場(10~12月)



債券市場(4~12月)

